

JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.210)

1. 地域協議会の開催

豊田PCB処理事業所周辺自治区の区長の皆様や、豊田市環境部廃棄物対策課長様にご出席いただき、9月24日に令和3年度JESCO豊田地域協議会の開催を予定していましたが、愛知県に発令された国の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が9月末日まで延長されたことを受け、感染防止を図るため書面送付による開催に変更して行いました。



画像は昨年開催時の様子です

この地域協議会は、周辺自治区の皆様への情報提供と意見交換の推進を目的に、平成25年度から開催し、今年が9回目となります。対象とさせていただいている周辺自治区は、三軒屋、樹木、本地新田、深田山、広久手、広久手町、土橋の7自治区です。

JESCOから、豊田事業所の操業状況及びPCB廃棄物処理の進捗状況、PCB廃棄物の処理完了に向けた環境省の取組などの資料を、自治区長の皆様や豊田市の関係課長様に送付させていただきました。

2. PCB処理安全監視委員会について

9月3日(金)に、令和3年度第1回「豊田市PCB処理安全監視委員会」(主催:豊田市)が開催されました。今回は緊急事態宣言期間中だったため、書面開催となりました。

JESCOからは、豊田PCB廃棄物処理施設の処理実績や進捗状況、周辺環境への影響の状況など、PCB廃棄物処理が順調に進んでいることを書面にてご報告しました。

豊田市からは、豊田PCB廃棄物処理施設への立入検査の状況及び令和2年度冬季のPCB環境モニタリング調査について、いずれも問題のない状況であったことが報告されました。

JESCOの処理エリア(愛知、岐阜、静岡、三重)の4県及び政令市を代表して、愛知県からは東海地区PCB廃棄物処理計画及びこのエリアのPCB廃棄物が残らずJESCOに搬入されるようにするPCB廃棄物の掘り起こし等の取組について報告されました。

環境省からは、全国的なPCB廃棄物処理の進捗状況、掘り起こし調査の進捗状況、県市等の取組支援及びテレビCMを活用した全国的な広報の実施等の取組について報告されました。

3. 産業医による健康講話を聴く

豊田事業所では社員の健康管理の一環として、産業医による健康講話を定期的 to 実施しており、本年度第2回目を9月28日(火)に開催しました。
今回のテーマは「新型コロナ対策について」でした。

PCR検査と抗原検査の比較を説明いただきました。

PCR検査は少ない量のウイルスが検出できる一方、抗原検査は判定に時間がかからないなど、検査には一長一短があり、今後の検査がどうなるのか興味深いものでした。

また、ウイルス量が多い最初の1週間が発症の要注意期間であること等、自宅療養中の注意点についても講話いただきました。

新型コロナについては、日々情報があふれていますが、きちんと予防を心掛けて、安全操業に励みます。



PCB処理事業紹介シリーズ 第45回

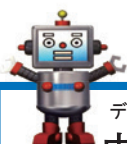
JESCOでは当施設に限らず、安心安全に操業するため、そして適切な業務遂行のために、外部研修に参加し、また社内研修を実施しています。



今回は9月9日(木)に参加した公正取引委員会が実施した入札談合等関与行為防止法等研修会(Web開催)についてご紹介します。

JESCOは100%政府出資企業であり、官製談合防止法の対象となる発注機関です。今回は入札談合、特に官製談合防止に関する研修でした。

過去の違反事例を通じ、具体的にどのような行為が法令違反となるのか、そのような行為をすることなく、適切な入札を実施できるのかを学びました。



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話：0565-25-3110 FAX：0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん

